

平成27年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年1月14日  
東

上場会社名 株式会社白鳩 上場取引所  
 コード番号 3192 URL <http://www.shirohato.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池上 勝  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 服部 理基 (TEL) 075-693-4609  
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第1四半期の業績 (平成26年9月1日～平成26年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第1四半期	910	9.7	18	△36.5	17	△28.1	10	△36.8
26年8月期第1四半期	830	—	29	—	24	—	16	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年8月期第1四半期	2.80		2.76					
26年8月期第1四半期	5.27		—					

- (注) 1 平成26年8月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、平成26年8月期第1四半期末時点においては当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。  
 2 当社は平成25年11月29日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。  
 3 当社は第1四半期の業績開示を平成26年8月期より行っているため、平成26年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年8月期第1四半期	2,195	607	27.7
26年8月期	1,991	611	30.7

(参考) 自己資本 27年8月期第1四半期 607百万円 26年8月期 611百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	0.00	—	6.00	6.00
27年8月期	—	—	—	—	—
27年8月期(予想)	—	—	—	—	—

- (注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2 平成26年8月期の期末配当金6円00銭には、東証JASDAQ上場記念配当5円00銭が含まれております。

3. 平成27年8月期の業績予想 (平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,355	21.1	262	64.7	250	101.3	160	116.2	42.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年8月期1Q	3,826,700株	26年8月期	3,794,900株
② 期末自己株式数	27年8月期1Q	－株	26年8月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年8月期1Q	3,806,005株	26年8月期1Q	3,200,000株

(注) 当社は平成25年11月29日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
4. 四半期財務諸表 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、所得環境が底堅い動きとなっていることから消費者マインドに力強さが見られず、個人消費が足踏み状態にあり、また、新興国経済の成長鈍化が懸念される等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社におきましては、事業が単一セグメントのシンプルなビジネスモデルであり、顧客満足度の向上を追求することが最も重要な営業施策であると認識しておりますため、引き続き品揃えの拡充を図るとともに、出荷能力を拡大するためコンベアの改良を行うなど、ロジスティック部門の強化を推進いたしました。また、中国のオンラインショッピング祭りである「双十一（ダブルイレブン）」に参加する等、海外事業戦略にも注力してまいりました。

この結果、第1四半期累計期間における売上高は910,654千円（前年同期比9.7%増）、営業利益は18,858千円（前年同期比36.5%減）、経常利益は17,852千円（前年同期比28.1%減）、四半期純利益は10,664千円（前年同期比36.8%減）となりました。

なお、当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、2,195,942千円となり、前事業年度末と比較して204,443千円の増加となりました。

流動資産は1,284,117千円となり、前事業年度末と比較して203,569千円の増加となりました。その主な要因は、商品の増加（前事業年度末より135,631千円増加）及び、現金及び預金の増加（前事業年度末より81,124千円増加）によるものであります。

固定資産は911,825千円となり、前事業年度末と比較して874千円の増加となりました。その主な要因は、機械及び装置（純額）の増加（前事業年度末より5,377千円増加）及びソフトウェア仮勘定の増加（前事業年度末より4,665千円増加）、減価償却による建物（純額）の減少（前事業年度末より5,385千円減少）によるものであります。

##### (負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は1,588,271千円となり、前事業年度と比較して208,280千円の増加となりました。

流動負債は819,273千円となり、前事業年度末と比較して223,250千円の増加となりました。その主な要因は、買掛金の増加（前事業年度末より63,493千円増加）、短期借入金の増加（前事業年度末より150,000千円増加）及び未払費用の増加（前事業年度末より20,731千円増加）によるものであります。

固定負債は768,997千円となり、前事業年度末と比較して14,970千円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の減少（前事業年度末より13,333千円減少）によるものであります。

##### (純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は607,671千円となり、前事業年度末と比較して3,836千円の減少となりました。その主な要因は、新株予約権の権利行使による増資により資本金及び資本剰余金がそれぞれ増加（前事業年度末より4,134千円増加）したこと、並びに四半期純利益の計上により利益剰余金が増加（前事業年度末より10,664千円増加）したこと及び配当金の支払いにより減少（前事業年度末より22,769千円減少）したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成26年10月15日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今度様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	156,058	237,182
売掛金	272,026	254,968
商品	582,135	717,767
貯蔵品	13,302	13,218
前渡金	388	1,206
前払費用	7,536	6,333
繰延税金資産	26,931	33,021
未収入金	22,467	19,372
その他	2,684	3,738
貸倒引当金	△2,983	△2,692
流動資産合計	1,080,547	1,284,117
固定資産		
有形固定資産		
建物	464,669	464,669
減価償却累計額	△74,071	△79,457
建物(純額)	390,597	385,211
構築物	17,244	17,244
減価償却累計額	△7,361	△7,785
構築物(純額)	9,882	9,459
機械及び装置	3,446	9,136
減価償却累計額	△1,984	△2,296
機械及び装置(純額)	1,462	6,839
工具、器具及び備品	51,504	51,714
減価償却累計額	△37,689	△38,968
工具、器具及び備品(純額)	13,814	12,745
土地	394,082	394,082
リース資産	39,741	39,741
減価償却累計額	△19,284	△19,847
リース資産(純額)	20,457	19,894
有形固定資産合計	830,297	828,234
無形固定資産		
ソフトウェア	34,371	32,943
ソフトウェア仮勘定	—	4,665
無形固定資産合計	34,371	37,609
投資その他の資産		
保険積立金	30,503	30,503
従業員に対する長期貸付金	2,945	2,840
出資金	813	813
差入保証金	5,187	5,549
敷金	5,830	5,830
破産更生債権等	2,624	735
長期前払費用	306	236
貸倒引当金	△1,928	△525
投資その他の資産合計	46,282	45,981
固定資産合計	910,950	911,825
資産合計	1,991,498	2,195,942

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	116,532	136,838
買掛金	224,395	287,888
短期借入金	—	150,000
1年内返済予定の長期借入金	53,333	53,333
リース債務	4,058	4,083
未払金	98,131	97,133
未払費用	27,552	48,284
未払法人税等	18,191	13,987
未払消費税等	15,151	—
預り金	9,137	9,077
賞与引当金	21,978	11,989
返品調整引当金	357	534
ポイント引当金	3,739	3,943
その他	3,463	2,179
流動負債合計	596,022	819,273
固定負債		
長期借入金	640,000	626,666
リース債務	13,158	12,128
長期末払金	21,052	19,378
役員退職慰労引当金	108,921	109,867
資産除去債務	780	783
繰延税金負債	55	172
固定負債合計	783,967	768,997
負債合計	1,379,990	1,588,271
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	269,083	273,217
資本剰余金		
資本準備金	259,083	263,217
資本剰余金合計	259,083	263,217
利益剰余金		
利益準備金	1,500	1,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	81,842	69,737
利益剰余金合計	83,342	71,237
株主資本合計	611,508	607,671
純資産合計	611,508	607,671
負債純資産合計	1,991,498	2,195,942



## (2) 四半期損益計算書

## 第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
売上高	830,325	910,654
売上原価	493,533	534,816
売上総利益	336,792	375,837
返品調整引当金繰入額	143	177
差引売上総利益	336,649	375,660
販売費及び一般管理費	306,973	356,802
営業利益	29,676	18,858
営業外収益		
受取利息	—	13
為替差益	118	1,200
債務勘定整理益	485	371
協賛金収入	235	324
助成金収入	120	5
雑収入	52	214
営業外収益合計	1,012	2,128
営業外費用		
支払利息	2,813	2,312
コミットメントフィー	2,857	694
雑損失	180	126
営業外費用合計	5,850	3,133
経常利益	24,837	17,852
税引前四半期純利益	24,837	17,852
法人税、住民税及び事業税	16,947	13,160
法人税等調整額	△8,976	△5,973
法人税等合計	7,971	7,187
四半期純利益	16,866	10,664

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。